

平成17年3月30日

従業員各位

株式会社 徳 株式会社傳六

株式会社傳七 有限会社和公

代表取締役 鷲岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

今年も桜の季節になりました。私は現在人事考課を行なっています。それぞれの方がそれぞれの持ち場で一生懸命役割を果たしていただいています事に対し本当に感謝しております。皆さんの履歴書を見ながら、また直属の上司から意見を聞きながら何度も何度もやり直しをします。そこでいつも問うのが「やる気と行動です」「やる気」はわかりやすく言えば上司の指示に対してそれをしっかりとやり遂げようとする気持ちと、より会社をよくしていこうという気持ちで目がランランと輝き、一挙一投足がそれを感じさせる動きをし、いいものはすぐに取り入れようといういつも勉強を怠らない姿勢です。またそういう気持ちがあっても「行動」がないと意味がありません。

「行動」とは手を使って手紙や企画書、改善書を書きそれをもって周りや上司、得意先と折衝し口を使ってプレゼンテーションすることです。つまり他人と接触し、人間関係を作り会社全体の仕組みとなるような動きに持っていく。これが「行動」です。理論のある行動は必ず成果(結果)があります。他人に良い変化を与える事(影響を及ぼす事)が出来れば組織(会社)全体に影響を及ぼす事が出来、目標に向かって継続的な行動を多くの人にとる事が出来ます。そういう人がこの会社でいっぱいになる事を切に望みます。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」
すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来年も一緒に頑張りましょう。

草々